

品番 HNB02922WK・HNB02942WK

- ・ 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

- ・ ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

### 安全に関するご注意

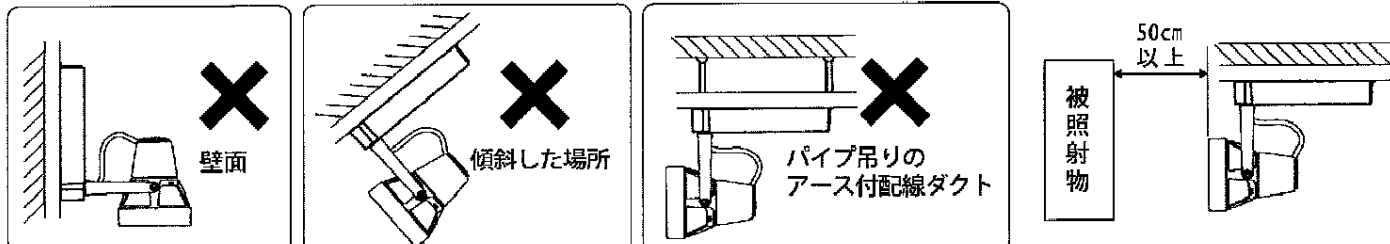
#### 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- アース付配線ダクト用器具です。下図のような場所に取り付けると感電・落下の原因となります。



- アース付配線ダクトの設置・交換が必要です。アース付配線ダクトの設置・交換には資格が必要です。工事店、電気工事店に依頼してください。

- 天井取り付け専用器具です。下図のような場所に取り付けると器具の火災・感電・落下の原因となります。



- 器具と被照射物の距離は、50 cm 以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）で使用する。指定外の電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 器体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプ・ミラーを使用する。指定以外のランプ・ミラーを使用すると、火災・落下の原因となります。
- 適合ミラーを取りはずした状態では、絶対に点灯しない。紫外線による目や皮膚の障害及びランプ破損によるけがの原因となります。

#### 注意

- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、水気の多い場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下・ランプ短寿命・サビの原因となります。
  - 軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所で使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
  - 周囲温度は、5～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災またはランプ短寿命の原因となります。
  - 振動のある場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
  - ライトコントロール等の調光器との併用はしない。火災の原因となります。
  - 器具に無理な力を加えない。落下の原因となります。
  - 点灯中及び点灯後のランプ及びその周辺をさわらない。ランプ及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。
  - 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
    - ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
    - ・ 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
    - ・ 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

#### 警告

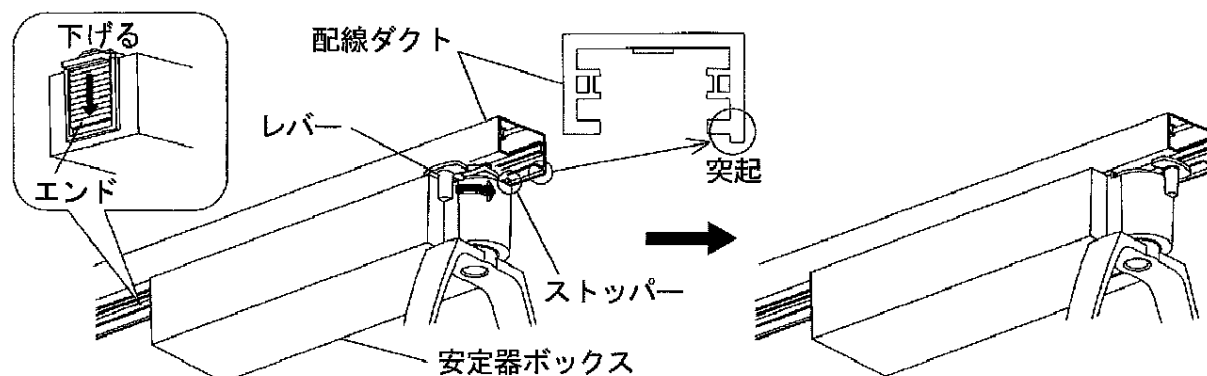
下記のランプを使用する。指定外のランプを使用すると、火災の原因となります。

#### ■ 定格

使用電圧	品番	消費電力	使用ランプ
AC100V	HNB02922WK	44W	CDM-T 35W (G12) 専用
	HNB02942WK	77W	CDM-T 70W (G12) 専用

# 各部のなまえと取り付け方

3



3

エンド

安定器ボックス

3

レバー

4  
ツマミネジ  
(2ヶ所)

セード

1

ランプ  
(別売)

2

これは一部簡略化した図です。



**警告**

照射物・照射面との距離は50cm以上離す。  
被照射物の火災・変色の原因となります。

ダイクールSミラー (φ95) CDM (別売)  
必ず適合ダイクールSミラーと  
組合せてご使用ください。

## 1. ランプ(別売)を確実に取りつける。

- 注) ランプを素手で触らないでください。(短寿命・破損の原因)  
 ・ ランプを最後まで確実に差し込む。  
 ランプの差し込みが不十分な場合、  
 落下・感電・故障の原因となります。

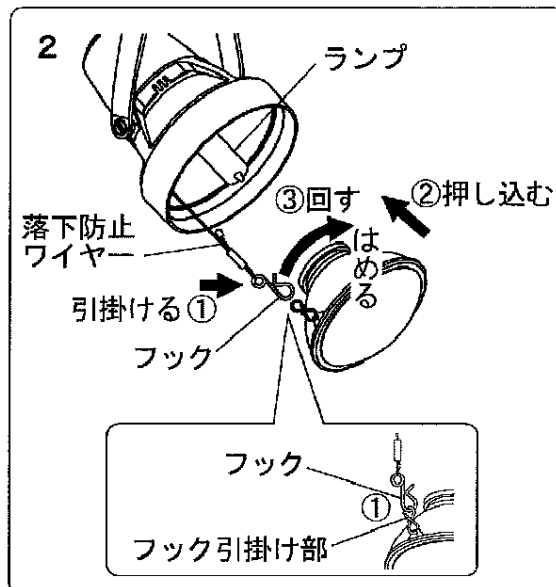
## 2. ダイクールSミラー(φ95)CDMを確実に取りつける(別売)



**注意**

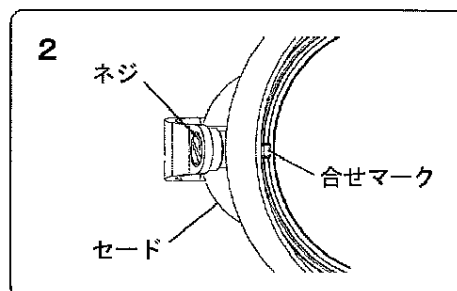
必ず、本体の落下防止ワイヤーをダイクールSミラーのフック引掛け部に引掛ける。  
 落下による破損の原因となります。

- ①セードの落下防止ワイヤーのフックをダイクールSミラーのフック引掛け部に引掛ける。
- ②ダイクールSミラーを押し込みながら
- ③ミラーの合せマークをセード外のネジ位置まで右に回して確実に取りつける。  
 不備がありますと落下の原因となります。  
 すべりやすい手袋はご使用にならないでください。  
 ゴム手袋のご使用をおすすめします。



## 3. 器具を配線ダクトに取りつける

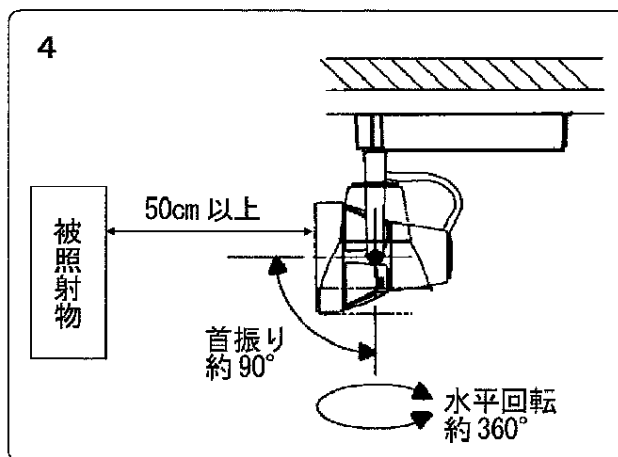
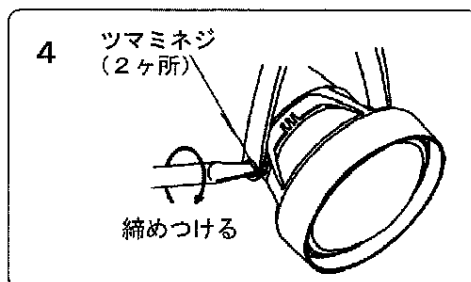
- ①レバーを配線ダクトの突起の逆側に合わせる。
  - ②安定器ボックス側面部のエンドを下げ、安定器ボックスを配線ダクトに押し当てながらレバーを右に90°回転させる。
- ・ レバーがストッパーに当たるまで回っていることを確認する。  
 不備がありますと火災・落下の原因となります。



## 4. 照射方向を調節する

- ・ 点灯直後にセードを持ち、角度調整を行う。
- ・ 照射方向調整後は、ツマミネジ(2ヶ所)を確実に締めつける。

- 注) 1. 点灯中は高温となりやけどの原因となりますので手袋(布製)等をご使用の上、調整してください。  
 2. 回転範囲以上に無理に回転させないでください。

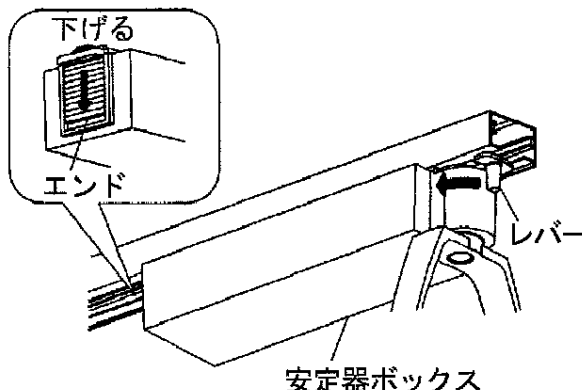


### 取りはずし方

- ・ 安定器ボックス側面部のエンドを下げながらレバーを左に90°回転させる。

注) 両手で行ってください。

不備がありますと落下及び破損の原因となります。



## 使用上のご注意

- 光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には長時間使用しないでください。  
変退色の原因となります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。  
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。  
事前に確認し、対策を講じてください。
- 点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約10分かかります。
- アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

## 保証について

- 保証について  
この商品の保証期間は1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器・LED電源は3年間です。  
ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は除きます。  
詳細は弊社カタログを参照ください。
- 保証書について  
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間  
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れ・ランプ交換



**注意**

必ず電源を切って行ってください。  
感電・やけどの原因となります。

<器具の清掃について>

- ・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。



<ランプ交換について>

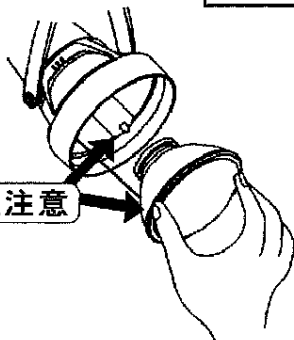
- ・ 器具表示にしたがって、下記の指定されたランプとダイクールSミラーを組合せて使用してください。
- ・ ランプが破損した場合はダイクールSミラーも一緒に交換してください。  
不備がありますと落下・やけどの原因となります。
- ・ ランプを交換後も点灯しない場合は、安全のために安定器が動作停止していることがあります。電源を一旦切ってから再度電源を入れなおしてください。



**警告**

指定以外のランプ・ミラーを使用しますと火災・落下の原因となります。

品番	適合ランプ（指定）		適合ミラー（指定）
HNB02922WK	CDM-T 35W専用	CDM-T35W/830	ダイクールSミラー (φ95) CDM専用
HNB02942WK	CDM-T 70W専用	CDM-T70W/830	
		CDM-T70W/942	



**注意**

点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと。  
やけどの原因となります。

### ランプ交換方法

1. ダイクールSミラーを押し込み  
左に回して取りはずす。
2. ランプを交換する  
注) ランプを素手で触らないでください。  
(短寿命・破損の原因)  
・ ランプを最後まで確実に差し込んでください。  
ランプの差し込みが不十分な場合、  
落下・感電・故障の原因となります。
3. 落下防止ワイヤーを中に収めるようにしながら、ダイクールSミラーを押し込み、ミラーの合せマークをセード外のネジ位置まで右に回して確実に取りつける。  
不備がありますと落下の原因となります。  
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。  
ゴム手袋のご使用をおすすめします。

